

令和6年1月22日号

御幸が原小だより

～今年もよろしくお願いします～



発行 宇都宮市立御幸が原小学校

校長 稲澤 正明

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2

TEL 028-663-0358

e-mail mihara-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

新年明けましておめでとうございます。

下の文章は、私が冬休み明け朝会で子供たちに伝えた内容です。実現のためには「子供たち・保護者・教職員・地域の方々」等々たくさんの方々の力が必要だと思っています。子供たちにとって「通いたい学校」、保護者や地域の方々にとって「通わせたい学校」、そして教職員にとって「勤めたい学校」の一層の実現に向け、今年もよろしくお願いします。

おはようございます。そして、明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。

皆さんもテレビを見て、もう知っていることと思いますが、1月1日に能登地方では大きな地震があり、たくさんの被害が出てしまいました。今も困っている人がたくさんいます。一日も早い復興を願うと共に、皆さんには思い出して欲しいことがあります。それは避難訓練の時に話した3つの安全行動についてです。地震は怖いものですが「正しく恐れましょう」正しく恐れるとは、逃げ方を知ることです。大きな地震が起きてしまったら「まず低く（転ばないためです）・頭を守り・動かない」次に揺れが収まったら、逃げる時は「お・か・し・も・ち」です。思い出しましたか？クラスでよく復習をし、一人の時でもできるようにしておきましょう。

それでは、話を元に戻します。新たな年が始まり、早くも今日で9日目を迎えました。皆さんの中には、もう既に自分が所属しているチームで、練習に取り組んでいる人、また、スポーツでなくても自分の夢や目標に向かって努力を始めた人もいることでしょう。きっと一人一人が、新たな年の良いスタートが切れたのではないかと考えています。学校はいよいよ今日から始まりますが、皆さんはどんな新年の目標を立てましたか。もしかしたら、これから立てる人もいるかもしれません。校長先生の新年の目標は「御幸が原小をより楽しい学校にする」です。これは校長先生の夢でもあります。皆さん、楽しさには大きく2つの種類があることを知っていますか？1つ目の楽しさは、なかよしタイムや昼休みの時間に友達とおしゃべりをしたり、校庭で好きな遊びをしたりしているときに感じる楽しさです。心の底から笑ったり、自分のしたいことをしたりして過ごすことでリラックスができ、心の休憩時間になりますね。皆さんにとって一番楽しい時間かもしれません。2つ目の楽しさは、知らなかったことを新たに知ったり、できなかったことができるようになったりした時に味わう楽しさです。できる喜び・達成感などと言い換えても良いかもしれません。主に授業中に感じる人が多い楽しさです。校長先生は、この2つの楽しさがこれまで以上に皆さんがたくさん味わえる学校にしたいと思っています。しかし、この2つの楽しさは突然空から降ってきたり、いつの間にか湧いて出てきたりして味わえる楽しさではありません。皆さん一人一人が、休み時間の過ごし方や学習への意識を少し変えることが必要です。楽しみであった時間をより楽しい時間とするために、また、苦手だった時間を少しでも楽しい時間とするために、自分ができることは何でしょう。例えば、友達といつも楽しく遊ぶために心がけることって何？授業中分からないことがあったときはどうしたらいいの？もう皆さんはそんな時にどうすればよいか知っていますよね。もちろん先生方も皆さんがより楽しく過ごせるよう、学習では教え方の勉強を頑張ります。また、それぞれの分野で頑張った児童にマッチョマンカードをプレゼントする「スーパーみはらっ子」の取組もこれまで以上に活発に行っていこうと思っています。

繰り返しますが、「御幸が原小学校をより楽しい学校にする」これが校長先生の夢であり、今年の目標です。実現のためには皆さんの力が必要です。

まずは、「休み時間を全員が笑顔で過ごせること」そして「授業中は全員が精一杯の努力ができること」この2つについてがんばってください。皆さんであれば必ずできると思っています。

「野球しようぜ！」

大谷翔平選手から「野球しようぜ！」のメッセージと共にグローブが届きました。1月9日（木）に全校集会で、グローブの「おひろめ会」を行いました。野球部の児童3人にはいただいたグローブを使って早速キャッチボールをしてもらいました。



避難訓練（不審者対応）を実施

1月17日（水）のなかよしタイムの時間に実施しました。今回は発達年齢に応じて予告なしでの取り組みとしてみました。訓練内容は校庭に不審者が侵入し、子供たちは放送や笛の合図で自教室に避難する。というものです。ねらいは2つありました。1つ目は「どんなときも校内放送をしっかりと聞くこと」、2つ目はか『い・か・の・お・す・し』を確認することです。この言葉は毎日飲んでいる牛乳のパックにも表記されている不審者対策の合言葉です。いか：行かない、の：乗らない、す：すぐ逃げる、し：知らせるの行動を表現しています。訓練後は、御幸交番の所長さんにもお話をいただきました。

併せて学校からは「子ども110番の家」の話もしました。子供たちの命を守るためには自らの危機回避能力も重要です。人間を疑うことを想定した話は気持ちの良いものではありませんが、ご家庭でもぜひ話題にしてください。



12月後半の取組

1年生が昔遊びを体験

22日（金）に地域の長寿会の方々にお力添えをいただき開催しました。子供たちは「お手玉・おはじき・だるま落とし・あやとり・けん玉・こま回し・羽根つき」を長寿化の皆さまに、指導いただきながら貴重な体験が楽しくできました。



恒例！長縄大会実施

18日（月）・19日（火）に体育委員会の運営により実施しました。たくさんのクラスが事前からの練習を頑張る、本番では素晴らしい集中力を発揮していました。3分間で200回を超えたクラスもありました。



感謝の会

本校が自信をもって言える強味の1つは学校支援ボランティアの質と量です。各種の学習補助・環境整備・放課後の取組等々、今年度はコロナが5類に移行したことに伴いたくさんのお力添えをいただきました。児童たちが一生懸命企画運営した感謝の会にたくさんの方々がお越しくださり、日頃の感謝の気持ちを伝えられました。

